



PRESS RELEASE

新事業開発・アライアンス助成事業の新規採択について

東経連ビジネスセンター※は、新事業開発・アライアンス助成事業において、6件の採択を決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、同助成の採択件数は、今回の6件を加え、累計48件となります。

※ (一社)東北経済連合会が平成23年4月に設立した東北地域の産学連携や、企業のマーケティング等の事業化支援を行う支援センターです。

記

No.	支援先	支援テーマ	所在地
1	丸友しまか(有)	殻付牡蠣身入り計測技術の開発	岩手県宮古市
2	東洋刃物(株)	堅巻きトイレットロールもきれいに裁断する刃物の開発	宮城県富谷市
3	(株)Piezo Studio	粘性溶液中バイオセンシングに適したセンサ素子の開発	宮城県仙台市
4	(株)県南衛生工業	ハザカコンポストを用いた硫化水素除去技術の確立	宮城県村田町
5	(株)コスメティック・アイーダ	新規米ぬか発酵エキスを使用した化粧品の開発	宮城県亘理町
6	アルテクロス(株)	太陽光発電モジュール等用新規防草シートの開発	福島県福島市

■リリースに関するお問い合わせ先

東経連ビジネスセンター 亀澤、西山
〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-10 セントレ東北11階
(一般社団法人 東北経済連合会 事務局内)
Tel. 022-397-9098 Fax. 022-262-7055 <http://tokeiren-bc.jp/>

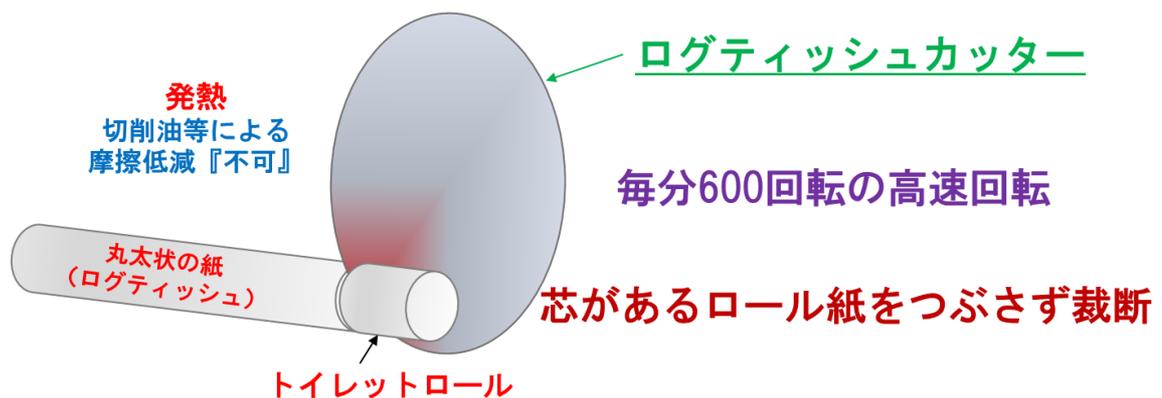
■東洋刃物株式会社(宮城県富谷市、代表取締役社長:高橋 允 氏)

- ・ 支援テーマ: 「堅巻きトイレットロールもきれいに裁断する刃物の開発」
- ・ 支援期間: 平成 29 年 1 月～平成 29 年 12 月
- ・ 支援先概要: 東洋刃物株式会社 (大正 14 年創立、資本金 5 億円、従業員数 185 名)
- ・ 共同開発先: 仙台高等専門学校
- ・ 業務内容: 工業用機械刃物製造業
- ・ 開発内容: トイレットロール製造ラインの切断工程では、直径の大きな円盤状の刃物を高速回転させて丸太状の原材料から所定の寸法へ裁断していますが、裁断時の摩擦熱等により刃先に振れが発生し、製品の品質を一定に保てない課題があります。

現在でも刃先の振れを抑える加工は行っていますが、作業者の感覚・熟練度に依るところが大きく、品質の安定化が難しいのが現状です。本事業では、仙台高専と連携し、振れのメカニズムを明らかにし、素材の特性を活かした、刃先振れの抑制方法の開発を目指します。

本技術が実用化されることで、摩擦熱等により刃先に振れの発生する、回転薄刃全般への応用が期待されます。

トイレットロール国内年間生産量100万トンを支える刃物



堅巻きをきれいに裁断するのは難しい

《課題点》 切削熱・摩擦熱で刃先に振れが発生
⇒ 裁断面が波打ち、製品価値の低下

振れるメカニズムを明らかにして、堅巻きをきれいに裁断できる
ログティッシュカッターを開発する